

顎変形症における外科的矯正治療とチーム医療



高橋 正皓
歯科矯正学講座 歯科矯正学分野 診療科准教授

顎変形症とは、上顎骨、下顎骨のいずれか、あるいは両方に、形態、位置、及び顎間関係等の異常によって、顎顔面の形態的異常ならびに咬合異常をきたし、美的不調和を示すものと定義される。

特に補綴治療を専門とされる先生方の中には、上下顎骨における、特に前後的、あるいは水平的な顎間関係の不調和を伴う顎変形症に対する補綴治療に、苦慮された経験をお持ちの方も多いのではないだろうか。顎変形症に対する外科的矯正治療は、患者の主な主訴となる、顔貌や不正咬合の改善といった審美的・機能的な側面の改善だけではなく、無歯顎や多数歯欠損となった際の歯科治療においても、大きな意義を有していると考える。興味深いことに、過去の報告において、反対咬合、及び開咬といった外科的矯正治療の適応が考慮される不正咬合は、2020運動の達成が困難である可能性が高いことが示唆されている。以上の観点からも、外科的矯正治療は、顎口腔機能の長期的な維持と生活の質の向上において、重要な治療手段であると考えられる。

本セミナーでは、主に外科的矯正治療に関する基礎知識、当院における顎変形症治療への取り組み、及び当講座で行っている顎変形症に関する研究に関して、ご紹介させて頂く予定である。

【略歴】

- 2008年3月 昭和大学 歯学部 卒業
2008年4月～2010年3月 日本赤十字社 足利赤十字病院 歯科口腔外科 臨床研修歯科医
2014年3月 昭和大学大学院 歯学研究科 機能再建系 歯科矯正学 修了
2014年4月 昭和大学 歯学部 歯科矯正学講座 助教（員外）
2015年4月 昭和大学 歯学部 歯科矯正学講座 助教
2019年4月 昭和大学 歯学部 歯科矯正学講座 講師
2023年4月 神奈川歯科大学 歯学部 歯科矯正学講座 歯科矯正学分野 講師
2024年4月 神奈川歯科大学 歯学部 歯科矯正学講座 歯科矯正学分野 診療科准教授

*主な所属学会等

公益社団法人 日本矯正歯科学会 認定医・指導医

一般社団法人 日本口蓋裂学会 口唇裂・口蓋裂認定師（矯正歯科分野）

特定非営利活動法人 日本顎変形症学会 認定医（矯正歯科）